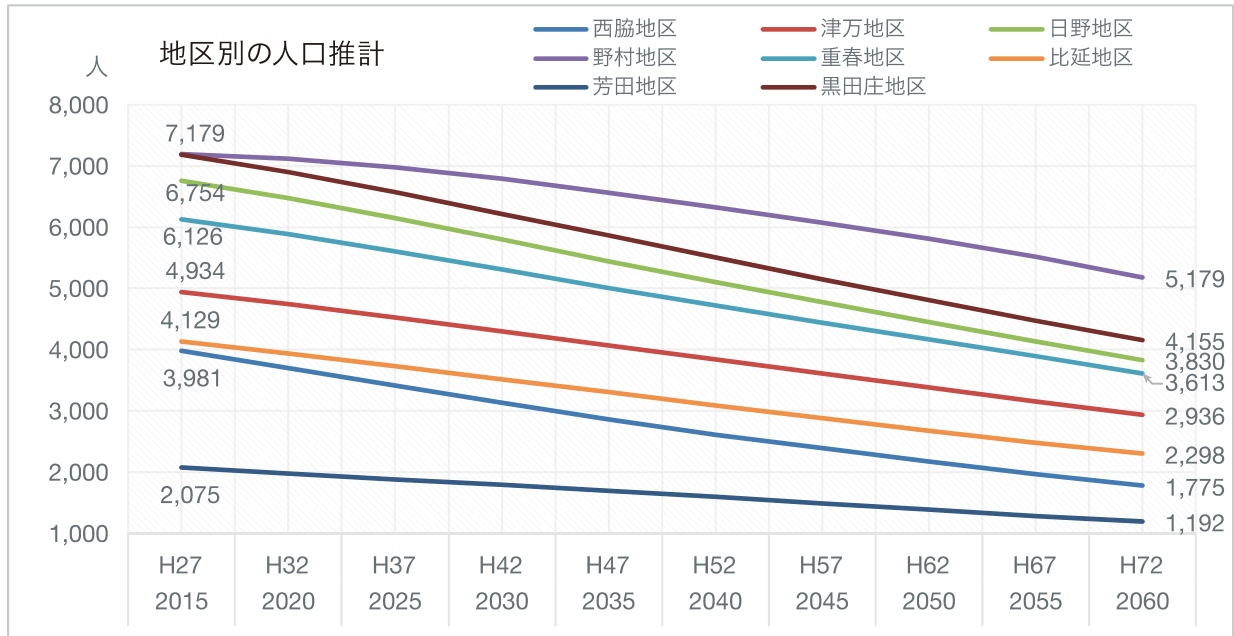


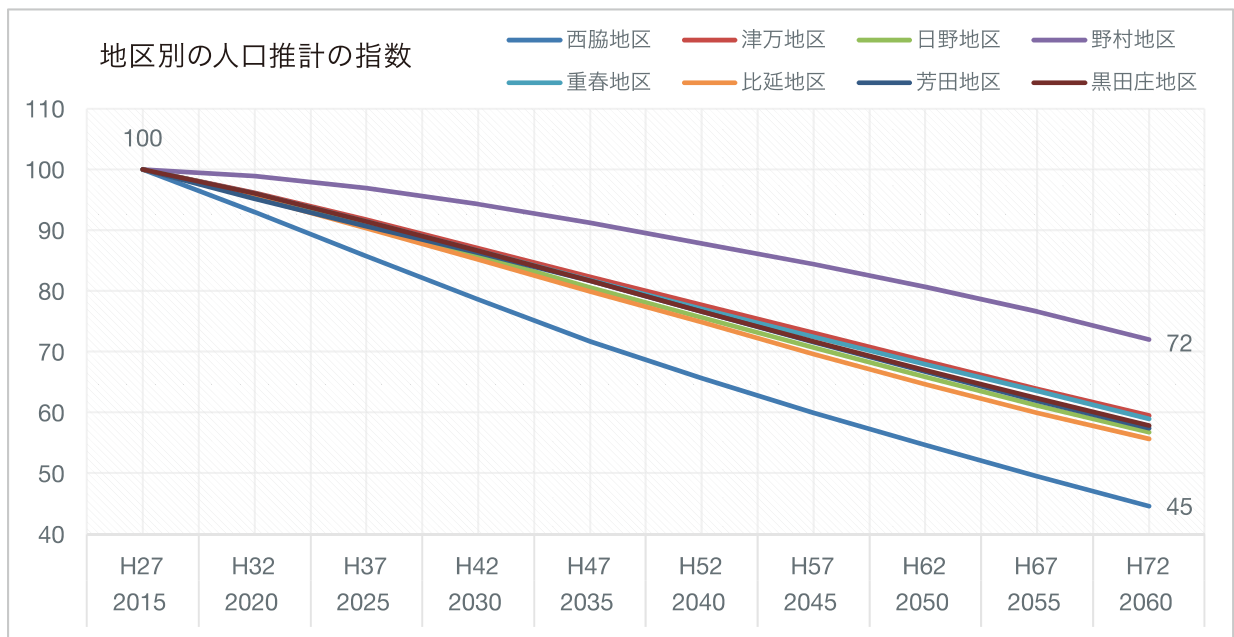
① 地区別の人口推計

市内8地区（西脇・津万・日野・重春・野村・比延・芳田・黒田庄）について人口推計を行ったところ、いずれの地区も人口減少が進行すると推計されます。



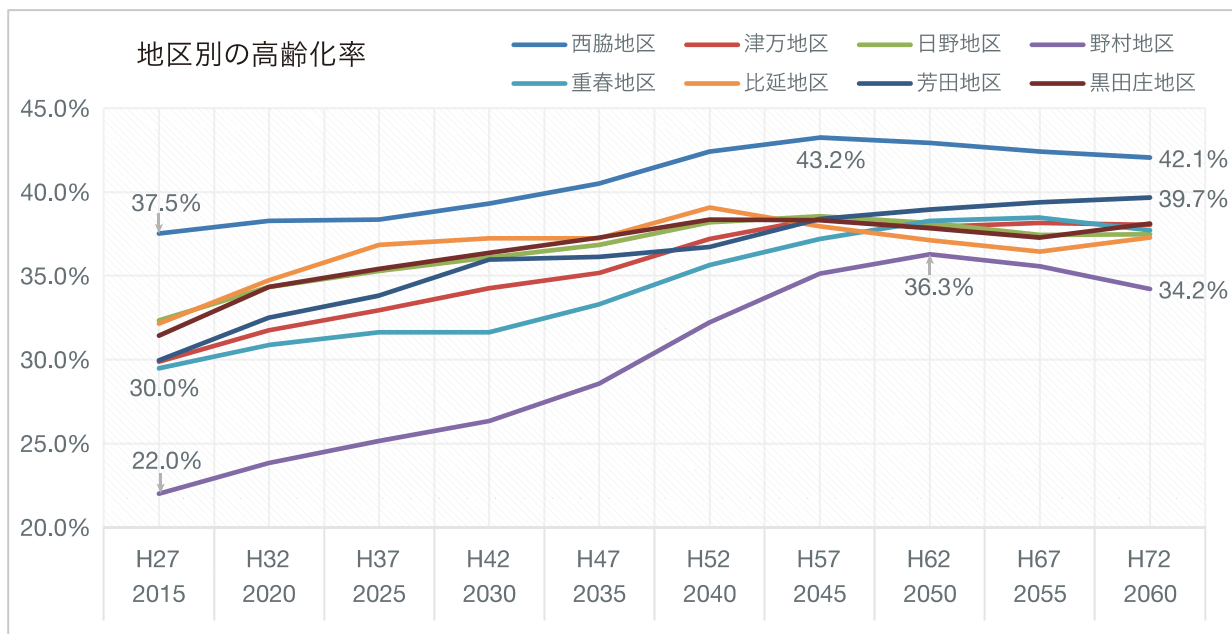
② 地区別の人口推計の指数

平成 27 (2015) 年の人口を 100 とした場合の指数については、最も人口減少が緩やかな野村地区で 72、最も人口減少が大きい西脇地区で 45 となっており、その他の地区は 60 足らずとなっています。



③ 地区別の高齢化率

現在最も高齢化率の低い野村地区でも平成 62 (2050) 年に 36.3%まで上昇します。また、現在最も高齢化率の高い西脇地区は、平成 57 (2045) 年までゆるやかに上昇した後、微減となります。



④ 地区別の年少人口

地区別の年少人口をみると、平成 27 (2015) 年時点で 1,300 人と最も年少人口が多い野村地区でも、今後急激に減少し、平成 37 (2025) 年には 1,000 人を割り込み、平成 72 (2060) 年には 587 人と半減する見込みです。その他の地区でも、緩やかに減少し、平成 72 (2060) 年には概ね半減する見込みです。

